

平成28年度 学校経営方針

南部町立富河小学校

1 学校教育目標(めざす児童像)

- | | | |
|------------|-------|---------------|
| ・ じょうぶな子ども | ----- | 心身共に健康な児童の育成 |
| ・ 進んで学ぶ子ども | ----- | 自主的に活動する児童の育成 |
| ・ 仲良くする子ども | ----- | 友達と協力する児童の育成 |
| ・ よく働く子ども | ----- | 進んで働く児童の育成 |
| ・ ねばり強い子ども | ----- | 最後までやり抜く児童の育成 |

2 めざす学校像

- | |
|---|
| ・ 児童にとっては、友達と仲良くでき、わかる授業があり、一人一人が大切にされている学校 |
| ・ 教師は元気で、研修に励み、授業力を高め、やりがいや生き甲斐を感じる学校 |
| ・ 掃除が行き届き、環境が整えられ、落ち着きのある学校 |
| ・ 保護者や地域から信頼され、誇りに思われる学校 |

3 めざす教師像

- | |
|-------------------------------------|
| ・ 互いに学び合い、高め合い、自己変革、学校改善に積極的に取り組む教師 |
| ・ 確かな授業ができる教師 |
| ・ 小さな子どもの変容に気付き、適切に対応できる教師 |
| ・ 児童、保護者、地域から信頼される教師 |

4 学校経営の基本方針

- (1) 児童が安全で、安心して学び、活動できる学校にする。
- (2) 一人一人の児童をよく見取り、個を大事にし、豊かな心を育成する。
- (3) 「確かな学力」の育成をする。
- (4) 校内研修、自己研修に積極的に取り組み、授業改善を行い、教師力を高める。
- (5) 学校改善に向けて、創造力の発揮に努めるとともに、教職員の連携を深め、組織力を向上させる。
- (6) 家庭、地域との連携を強化し、「開かれた学校づくり」を目指す。

5 指導の重点

- (1) 適切な児童理解に努め、個性伸長と実践力の育成を図り、豊かな心を育む。
- (2) 学習意欲の向上を図り、基礎的基本的な知識技能の確実な習得とそれらを活用して課題解決を図るために必要な思考力、表現力、判断力を高めていく授業実践を行う。
- (3) 学習と生活の基盤である学級経営の充実を図る。
- (4) 研修、研究の充実を図る。
- (5) 組織の活性化を図る。
- (6) 健康、安全指導の充実を図る。
- (7) 家庭や地域との相互理解を深め、信頼と協力の上に立った開かれた特色ある学校づくりを推進する。